

管理事務所からのお知らせ

8月は降水量が極端に少なく、水不足の状態が続きましたが、9月に入り雨と曇りの日が続き水不足は解消されました。16日には台風18号の影響で大雨と強風が吹き荒れましたが、大きな被害はありませんでした。台風後は日中の気温は高いものの、朝・夕は肌寒く感じるようになりました。気温が下がってきれいな紅葉になってくれればいいのですが・・・

○冬の準備について

11月に入りますと、突然気温が下がって凍結の恐れがありますので、水抜きは早めに実施してください。

水抜きにお出でになれない場合は、早めに管理事務所にご連絡ください。

管理事務所では11月上旬より各戸の水抜き点検を実施する予定です。

なお、スタッドレスタイヤ、タイヤチェーン等、車の冬装備のご準備もお願いいたします。

○サルに注意

木の実のなる時期となり、サルの出没が頻繁になるおそれがあります。くれぐれも注意されますようお願いいたします。



○水道・温泉等工事について

水道・温泉等の工事に伴いオーナーの皆様にはご迷惑をおかけすることがございます。ご理解とご協力をお願いいたします。なお、以前からお願いしております道路の支障樹木の除去を実施したいと思っておりますので、ご理解をお願いいたします。

「水道水への放射性物質の混入測定について」(9月4日採水の結果)

測定結果

測定項目	測定結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
放射性ヨウ素	I-131	検出されず 0.7
	Cs-134	検出されず 0.7
放射性セシウム	Cs-137	検出されず 0.9
	Cs-136	検出されず 0.8

※健水発0305第1号において平成24年4月1日より水道水の放射性セシウム(134及び137)の管理目標値が10Bq/kgになりました。

◎放射能関連問合先
那須塩原市 危機対策室 除染センター
Tel 0287-65-1115

白笹何でも

Q & A



Q 冬期間、沼原への市道が通行止めになるようですが、通行止めの期間がわかりましたら教えてください。

A 那須塩原市の道路課に確認したところ、毎年、12月の第4金曜日から翌年4月の第4金曜日までとのことですので、今年度は12月27日から4月25日まで通行止めとなります。

編集室より

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋...と、秋はなんと欲張りなんでしょうか。皆さんはどれが一番興味がおありですか？

その中のひとつ「読書の秋」は、その日が設けられているほど。ちなみに今年の読書週間は、10月27日(木)～11月9日(水)です。

なんとこの期間中に書籍・雑誌を購入すれば、「書店くじ」をいただけるのをご存知ですか？

本を読んで頭の回転をよくし、その上、くじに当たったら一石二鳥ですよ。枚数に限りがありますので、読書週間に本を購入する人は早めに購入すると(先着順らしいです)お得ですね。

そういえば、「燈火親しむ」と、小学校の習字の時間に書いた覚えがあります。秋は五感が冴える良い季節なので、じっくり読書を楽しめるということでしょうか？「清少納言の枕草子」でも「秋は夕暮れが一番」と言っています。皆さんは秋の夜長をどう楽しみますか。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行

黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所

〒325-0111

栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31

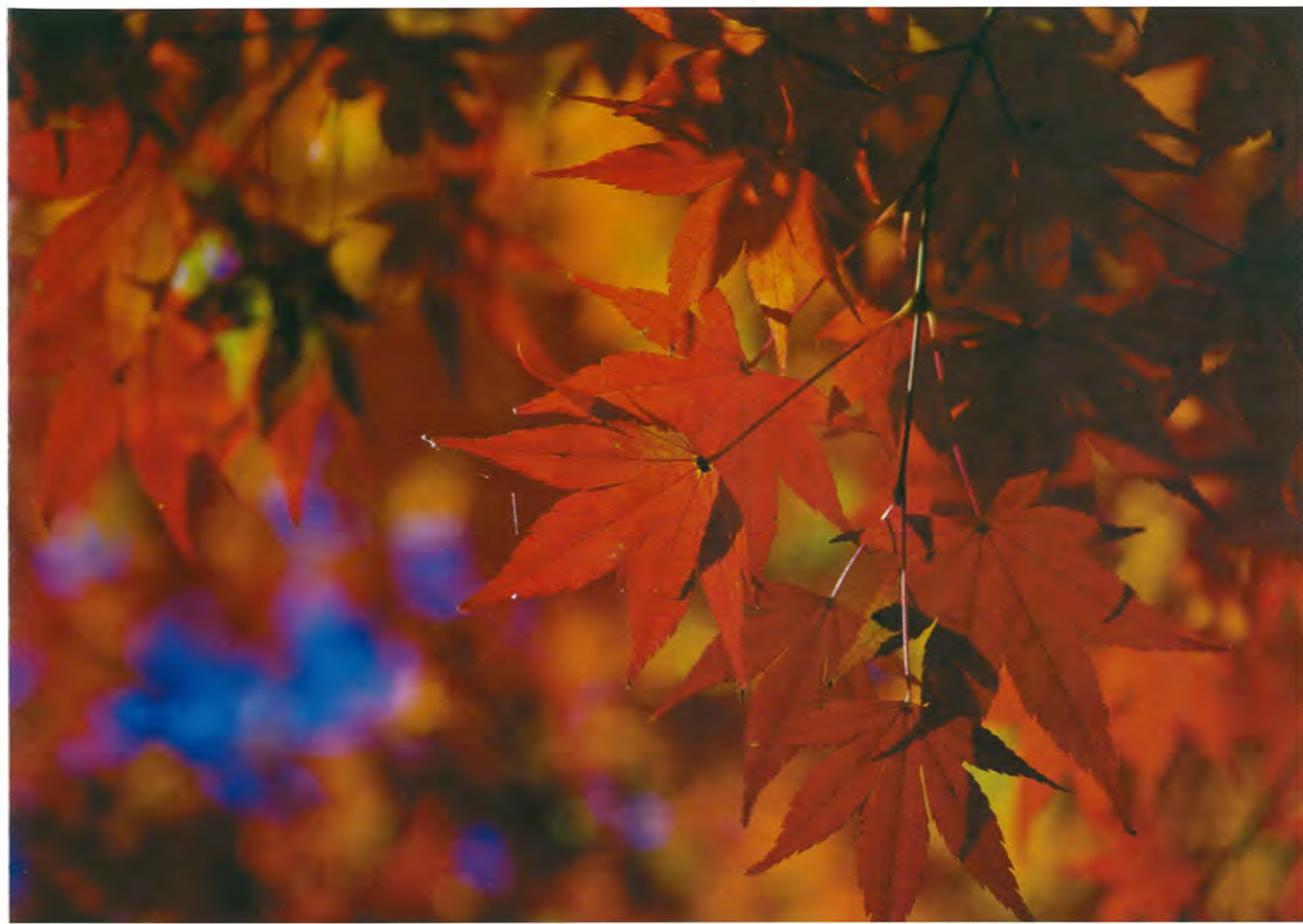
☎ 0287(69)0331(代)



白笹だより

No.130

2013.10



もみじ 目のさめるような見事な紅葉

夕刻の帰り道で、あてやかな「紅葉」に出逢い、しばし足を奪われました。日本には四季があり、その一つひとつに感動を覚えますが、その中でも「秋」ならではの「紅葉」には何とも言えない豪華さを感じます。あてやかさもその年の気候に左右される紅葉ですが、魅力的な幻想の世界に引き込まれます。

平安時代、貴族たちは桜や藤など、さまざまな花を愛でましたが、実は紅葉はあまり登場しません。桜などは邸宅内に植えられていましたが、紅葉を楽しむには、山(外)へ出掛けていかねばなりません。当時、紅葉は主に渓谷に自生しているだけで、まだ、観賞用としてあまり庭園に植えられてはいなかったようです。貴族たちは多くの宮中行事を行い楽しみましたが、そのほとんどが春の行事。秋の行事はお月見くらいで、春に比べると本当に少ないのです。平安朝の人々は美しい紅葉の赤に無常を感じていたのだと思います。やがて来る冬の寂しさ、枯れて散る葉にわが身を重ねていたのかもしれない。皆さんも山やお庭に出て、それぞれの思いを馳せてみてはどうでしょう。

白笹掲示板

○テニスコート整備完了について

テニスコートの改修工事の際は、ご不便をおかけいたしました。7月末に完了しました。A・B両コートともきれいになりましたので、是非、ご利用ください。



(写真は Bコート)

○売却勧誘の電話にご注意ください

最近、電話で別荘売却の勧誘があるようです。

当管理事務所とは全く関係のない業者ですので、十分ご注意ください。



エンジョイしています。別荘ライフ

今回は、埼玉県在住の小林様に登場していただきました。



小林さんご夫妻とお孫さん

白笹での山荘生活も丸23年になりました。初めて入荘したのは秋でしたが、その時の燃えるような紅葉がとても印象的だったことを覚えています。

ここでの楽しみは、何といても四季の移り変わりです。雪が解け、庭先に咲くカタクリやショウジョウバカマの花に始まり、五月の新緑と湿原に咲く花々。

夏には山頂に湧き立つ雲の峰に、木陰を渡る涼風。そして夜には満天の星。

秋になると待ちに待った紅葉シーズンときりがありません。

冬は厳しい寒さが訪れ雪に埋まりますが、薪ストーブで暖をとりながら静かな時を過ごすのも、また格別の楽しみです。

現役時代は忙しく、子供も学校の関係で休日しか来られませんでしたので、沼原湿原や那須岳など近場での楽しみが中心でした。

そういえば夏になると事務所前の広場でお祭りがあり、マス釣り大会や盆踊りが賑やかに行われ、夜遅くまで楽しんだことを思い出します。

現役を退き時間に余裕が出来てからは、ここを拠点として東北地方への旅行を楽しんだり、活動範囲も広がってきました。勿論、地元の温泉巡りや食歩歩きには以前にもまして熱が入ってきており、最近「那須弁」にはまっています。

また、ここでは好きな日曜大工を思う存分できるのが魅力で、小さな細工物から家具作り、さらには建物の簡単な造作など物作りを楽しんできました。しかし最近20年以上たった山荘のあちこちでメンテナンスが必要となってきました。とくに雨風にさらされるベランダはその最たるもので、とうとう昨年は手摺を改修しました。

解体から組立てまで苦労しましたが、新緑や紅葉に囲まれながら何物にも代えがたい至福の時を得ることができました。

このような充実した生活を楽しめるのも、管理事務所のスタッフの皆さんのおかげです。日々のパトロール、冬に備えての水道管の水抜きチェック、冬季の道路や駐車場の雪かき等々、とても感謝しています。

那須で見られる山野草③ ノコンギク

ノコンギクは、日本の野菊の代表的な花ですね。晩夏から秋にかけて、日当たりのいい山野で薄紫色の清楚に咲く花は、親しみやすい馴染みの野菊です。日本各地の低地から高原までの草原に広く見られる多年草です。いわゆる「野菊」を代表する植物の一つです。茎はまっすぐ、あるいは、ほかの植物に寄りかかりながら斜めに伸び、地下茎が横に這い、あちこちから枝を出すので、まとまった群落を作りやすい花です。根出葉は柄があって卵状長楕円形、茎葉は柄がなくて卵状楕円形から卵形で三行脈、縁には粗くて浅い鋸歯が出ます。根出葉は花時にはなくなり、花は8月から11月頃まで咲き続けます。茎の先端の花序は散房状で、頭花は径2.5cmほどになります。

花名の由来は、野にある紺色の菊ということからきています。園芸品種の紺菊の原種でもあり、古い時代に舌状花の青紫色が濃いものを選抜して栽培し、根分けて植え継いだものと言われています。



▲ノコンギク

おいしい場所
お教えします

古民家風カフェギャラリー 「かなびと」

那須町大字高久乙字上の林1857-10
TEL 0287(74)6378
営業時間 AM 8:00~PM 5:00
定休日毎週木曜(祭日の場合は金曜日)

先日、那須に行った帰り道、「どこかひと休みするところが欲しいな」と思い、車を走らせていたところ、高原の奥まったところにある、とても落ち着いた、知らなければ素通りしてしまいかねない、まさに隠れ家のお店を見つけました。

中に入ると、そんなロケーションとは打って違って、店内はとてもオープンな古民家風の造り。カウンター、クッションに座るお座敷もあれば、囲炉裏を囲む掘りごたつまであります。

このお店の一番のウリは、おいしい珈琲豆だけではなく、その豆を石臼を使って自分で挽けること。コーヒー豆を載せたら無心で臼を廻します。美味しくな～れ！美味しくな～れ！挽く人や豆の投入量によって、味が違うらしいですよ。

せっかちな人がつくれば粗挽きに、ゆっくり丁寧に作れば細挽きに、挽く人の個性が表れるので、飲み比べると面白い。あなたはどんな香りになるでしょうか？窓からの風の音、鳥のさえずり、そして、自分の引いている石臼の「ゴリゴリ」の音だけが響いています。コーヒーの引き立てが、こんなにも香りの良いものとは知りませんでした。カップも自分で選べるので、それぞれの好みわかりますね。

薫り高いコーヒーで時間と空間を楽しむには最高の場所だと思います。コーヒーのお供に、お店自慢のケーキはもちろん、軽食も頂けるそうです。



ゆっくりとした時間が流れる古民家風店内

